

多摩地域データブック ～多摩地域主要統計表～ 2018 (平成30) 年版

多摩地域データブックは、国や東京都が発行する各種統計資料から、多摩地域の各市町村に関するデータを収集し、まとめたものです(※)。3月下旬に発行を予定していますので、最寄りの市役所や町・村役場、図書館等でご覧ください。また、当調査会のホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) にも掲載します。

※2018 (平成30) 年版は、おおむね2018 (平成30) 年12月までに発表された統計データをまとめています。

～ 本書の構成 ～

各市町村別に、下記の項目を掲載しています！

I 人口・土地

年齢階層別人口
住宅地・商業地の公示価格の推移 など

II 産業

労働力人口
産業別の事業所数・従業者数 など

III 都市基盤

構造別の住宅数
各駅の乗車人員数の推移 など

IV 保健衛生・高齢者・福祉

年少・老年人口の割合
保育所の待機児童数 など

V 環境

農地の面積
総ごみ量、ごみの総資源化率 など

VI 教育・文化・市民活動

学校給食の実施状況
NPO法人数 など

VII 警察・消防・駅前対策

刑法犯の認知件数
駅前放置自転車の状況 など

VIII 選挙

各市町村長・議員選挙の投票率
国政選挙の投票率 など

IX 財政・窓口実績・職員数

市町村民税の課税状況
普通会計決算の状況 など

付表

所在大学・短大 など

<掲載例>

統計を通じて多摩地域に対する理解を深めるとともに、今後のまちづくりを考える上での基礎資料としてご活用ください！

VII-4 駅前放置自転車等の状況と対策

市町村名	収容能力 台数	乗入 台数	放置台数			自転車 放置率 (%)
			自転車	原付・ 自動二輪		
八王子市	34 306	19 546	420	368	52	2.1
立川市	19 945	10 414	326	307	19	3.0
武蔵野市	34 115	24 485	108	94	14	0.4
三鷹市	10 407	7 381	147	145	2	2.0
青梅市	8 232	3 903	20	19	1	0.5
府中市	23 582	9 360	150	138	12	1.5
昭島市	12 930	9 160	7	7		0.1
調布市	25 210	14 218	303	274	29	2.0
町田市	26 070	22 509	67	54	13	0.3
小金井市	11 141	6 467	12	12		0.2
小平市	25 370	14 463	42	39	3	0.3
日野市	16 300	10 921	373	335	38	3.4
東村山市	16 807	9 922	175	174	1	1.8
国分寺市	11 614	7 336	52	26	26	0.4
国立市	10 916	5 323	36	36		0.7
福生市	5 955	2 613	33	31	2	1.3
狛江市	6 194	5 546	62	57	5	1.1
東大和市	6 101	5 367	479	479		9.0
清瀬市	7 737	5 548	25	22	3	0.4
東久留米市	5 752	4 397	18	18		0.4
武蔵村山市		31	31	31		100.0
多摩市	8 538	4 094	39	35	4	1.0
稲城市	6 437	5 194	10	10		0.2
羽村市	6 523	4 545	12	12		0.3
あきる野市	6 762	4 367				
西東京市	24 989	16 627	186	155	31	1.0
瑞穂町	1 439	1 334	6	6		0.5
日の出町		3	3	3		100.0
檜原村						
奥多摩町	127	39				
多摩地域計	373 499	235 113	3 142	2 887	255	1.3
特別区	551 344	408 726	28 184	26 069	2 115	6.5
東京都計	924 843	643 839	31 326	28 956	2 370	4.7



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ



かれん

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。

① 小平市

小平らしい生き物の調査事業

小平市の緑や水辺は、人と自然の共生の中で生き物の生息空間としての役割を果たしていました。しかし、郊外住宅都市としての性格が強まるにつれ、武蔵野らしい緑の質が失われ、生物多様性の低下が起きている。

本事業で行った「自然観察会」には小平市長を含む25名が参加し、市内の雑木林と用水に住む生き物を観察するとともに、小平市の生物多様性を取り巻く課題等について参加者に認識していただきました。本事業を通じて、生物多様性の普及啓発及び緑や水辺の維持向上に努めるとともに、将来にわたって快適な市民生活と生物多様性の両立を目指します。

【問合せ先】小平市 環境政策課 TEL 042-346-9818



② 日野市

日野市環境フェア(ふだん着でCO2をへらそう実行委員会)

日野市では、平成20年度よりふだん着でCO2をへらそう実行委員会を立ち上げ、CO2の削減を市民に対して啓発しています。その取組のひとつとして毎年「日野市環境フェア」を開催しています。環境フェアは、日頃の環境の取組紹介や、市民による省エネ取組の発表、さらにはエコキャラクター「エコアラ・エコマ」による省エネ啓発ショーなど子供から大人まで楽しみながら環境について学べるイベントになっています。

今年度は2月16日(土)に「イオンモール多摩平の森」の中にあるイベントスペースで開催し、非常に多くの人でにぎわいました。

【問合せ先】日野市 環境保全課 TEL 042-514-8294



③ 利島村

公共緑地保全事業

利島村では、冬季の強風や塩害による樹木の倒木や腐食が多く見られるため、公共緑地保全事業を実施しています。定期的に行うメンテナンスを通じて、被害を最小限にとどめることが出来ます。公共の緑地である「静と海の歴史広場」、「南ヶ山園地」に植樹した樹木の剪定・管理を行い、保全しています。

なお、樹木の剪定・管理については専門的な技術を要するため、専門の業者に委託し、樹木の適正な育成・管理を図っています。

【問合せ先】利島村 総務課 TEL 04992-9-0011

